



国連生物多様性の10年日本委員会 (UNDB-J)

生物多様性地域セミナー

in 大崎

同時開催 第3回「生物の多様性を育む農業国際会議2014」

2011年から2020年の10年間は「国連生物多様性の10年」です。私たちの暮らしを支える生物多様性の恵みを知り、将来につなげる行動に移す10年間です。「生物多様性地域セミナーin大崎」では、田んぼと生物の関係を学び、生物多様性を育む農業の促進を考えるとともに、お子様を対象として鳥と田んぼの話、紙芝居などとおして、田んぼが広がる地域での人と生きものとの関わりを考えるワークショップを行います。生物多様性のためにできることを一緒に考えてみませんか？多くの皆様のご来場をお待ちしています。

講演
ゲスト

タレント
「地球いきもの応援団」



大桃美代子
さん

2014年 **12**月**6**日

9:30 - 15:30 (開場9:00) [土曜日]

会場 大崎市民会館 [午前]、大崎市中央公民館 [午後]

宮城県大崎市古川北町5丁目5-1

主催：国連生物多様性の10年日本委員会 (UNDB-J)、
環境省、大崎市
共催：生物の多様性を育む農業国際会議実行委員会 (ICEBA)、
生物多様性自治体ネットワーク

参加無料 (昼食代は含みません)

募集定員 午前 **800名**

午後 **100名** (主として小中学生とそのご家族)



MY行動宣言 / 実施!

参加申込方法について

午前の部・午後のワークショップ参加とお弁当 (田んぼの恵み弁当500円) については、下記ウェブサイトより**2014年11月20日 (木)**までに申し込み下さい。午前の部を「生物の多様性を育む農業国際会議2014」に申込みされた方は再度の申し込みは不要です。

※親子、ご友人等、複数名で参加される場合、代表の方が申込みの際、参加人数をご記載の上、通信欄に同行者のお名前 (年齢区分) をご記入ください。

UNDB-J 生物多様性地域セミナーin大崎 参加受付

<http://undb.jp/event/1413/>

※定員になり次第ウェブサイトによる受付を終了しますので、ご注意ください。

問い合わせ・取材申込先 下記まで電話又はメールにてお問い合わせください。

国連生物多様性の10年日本委員会事務局 (島田・片岡宛) 電話: 03-5468-8405 E-mail: info@undb.jp



大崎市民会館・
大崎市中央公民館

古川駅

古川駅から会場までシャトルバスを運行いたします。
詳しくはHP及び申込用紙をご確認ください。

地球のいのち、つないでいこう



▲タヨちゃん&サトくん

生物多様性地域セミナー in 大崎

同時開催 第3回「生物の多様性を育む農業国際会議2014」

プログラム(予定)

2014年12月6日[土] 9:30 - 15:30(開場9:00)

【午前】 会場：大崎市民会館 共同開催

開会セレモニー

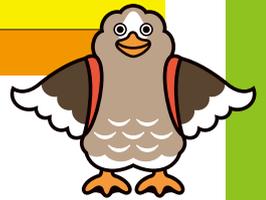
9:30~
10:00

【主催者挨拶】 大崎市長 伊藤 康志 氏、 環境省 東北地方環境事務所長 坂川 勉 氏

【来賓祝辞】

【事例紹介】 UNDB-J委員・公益財団法人山階鳥類研究所 副所長 尾崎 清明 氏

【生物多様性キャラクター応援団共同宣言式】 UNDB-J「タヨちゃんサトくん」、大崎市「パタ崎さん」



▲パタ崎さん

講演

10:00~
12:00

【(仮題)いのちを育てる生物多様性】 地球いきもの応援団 大桃 美代子 さん(併せて生物多様性リーダー任命式を行います)

【(仮題)いのちにぎわう農業が持続可能な社会をつくる】 名古屋大学大学院環境学研究所 教授 夏原 由博 氏

【(仮題)日本の田んぼの生物多様性 その指標づくり】 独立行政法人農業環境技術研究所 上席研究官 田中 幸一 氏

12:00~(60分) 休憩

【午後】 会場：大崎市中央公民館

田んぼの生物多様性子どもワークショップ ~次世代につなぐ~

13:00~
15:30

●紙芝居

●田んぼの生きもの観察

●講演【田んぼと鳥】 UNDB-J委員・公益財団法人山階鳥類研究所 副所長 尾崎 清明 氏
ほか

関連行事 ①



第3回 生物の多様性を育む 農業国際会議 2014

12月5日[金] ~ 7日[日] 【会場：大崎市民会館】

大崎市民会館を会場に生物の多様性と農業について、各セッションに分けて考えます。

関連行事 ②

特別展示

会場：市民会館中ホール
ほか

5日(金) | エクスカーション

「宮城県古川農業試験場」、「エネカフェ・メタン」、「マガンのねぐら入り」等の見学

6日(土) | パネル討論

生物の多様性を育む農業についての技術やその評価、地域づくりについて討論します。



▲マガンのねぐら入り

7日(日) | 総合討論

前日の討論した内容を総括します。



▲水田魚道



▲乗用型除草機

- 農業分野で活用できる再生可能エネルギー機器、パネル展示
- 生きものに配慮した農法の手助けとなる農業機械展示
- 大崎地域内の農用地等保全団体の活動紹介ポスター展示

関連行事の問い合わせ先

第3回「生物の多様性を育む農業国際会議2014(ICEBA2014)」実行委員会(大崎市産業政策課自然共生推進係内)
電話：0229-23-2281 E-mail:iceba2014@city.osaki.miyagi.jp

関連行事の申し込み先

みやぎ大崎観光公社 電話：0229-25-9620
E-mail: iceba2014@mo-kankoukousya.jp WEB: http://mo-kankoukousya.jp/hp/iceba2014/